

遊びを通して学ぶとは、どのようなことなのでしょう？
実際に遊ぶ姿から、何を楽しみ、どのようなことを感じ、学んでいるのか分析してみましょう。

幼い子どもにとって、新聞紙を使って遊ぶことはとても楽しい遊びです。
新聞紙は自分の力で簡単に形を変えることができます。丸めたり、ちぎったり、くしゃくしゃにしたり、何かに見立てたり…。
新聞紙は身近にある素材ですが、思いきり遊べて満足感が味わえるものです。
この遊びの中で、体全体を使って、様々なことを感じ、学んでいます。

**つまむ・つかむ
ひっぱるなど
手指の力**
ビリビリって
やぶれたよう
ちぎってみよう
まるめてみよう

興味・好奇心
なんだ、これは？

**ふれる・聴く
身体の諸感覚**
さわると
ガザガザ音がするよ
くしゃくしゃにしてみよう

共有・共感
おもしろいね
気持ちいいね
温かい語いかけ

**友達をみる
まねる**
なんだか気持ち
いいね
いっしょに
ねころんでみよう

**おもしろさ・不思議さを
感じさせる
感性と表現力**
あっボールみたい
なげてみたいなあ



子どもが自分の気持ちをわかってくれる「この人に伝えたい」と安心感をもち、思うことが、コミュニケーションを深めていきます。

何がしたいのかな
いいことに
気が付いているな
難しいところは
ヒントを与えてみよう



子どもと同じ目線に立って、ものを見つめたり、一緒に考えたりすることによって、子どもの心の動きが見えます。

目的
今日もキャンプごっこしよう
私はジュースを
作る役ね

**役割分担
社会性**

友達との共有
昨日の
つづきをしよう

**物の扱い方
性質・仕組み
を知る**
そーっと
水をいれて

自尊感情
ほらみて
私が作ったの

**豊かな
感性**
本物の
ジュース
みたい

**イメージを
豊かに
発見・不思議**
バーベキューのときに
あれもいるよね
オシロイバナって
つぶすと
こんな色が
できるんだ
大切に使おう
感謝



子どもは、生活の中で経験したこと、楽しかったことを遊びで再現します。
夏休みにキャンプに行った子どもたちは、9月、幼稚園が始まると、遊びの時間にキャンプごっこをはじめました。
バーベキューのときに飲むジュースががあると、オシロイバナを使っのジュースづくりが始まりました。
すりばちやすりこぎなどの道具をうまく扱い、真剣にオシロイバナをすりつぶし、香りや感触を味わっています。

遊びながら、人との関わり方を知り、ルールに気付いたり、考え、工夫したり、思考力の芽生えにつながったりします。
これらは、経験を積み重ねること確かな学びとなり、社会生活を送るための基礎となります。